

今も残る江戸下町の風情と梅の香りをお楽しみください。

花
処
観
処
味
処

梅替

すみだ界隈行楽案内之図

2020
〈令和二年〉

A 梅若伝説コース
木母寺に伝わる梅若丸の悲話は謡曲「隅田川」や小説となって、多くの人の涙を誘いました。

向島百花園
東白鬚公園
隅田川神社
木母寺
梅若塚

B 東京スカイツリー®散策コース
東京スカイツリーの周辺は、かつて小梅村と呼ばれ小梅橋や小梅児童遊園など名称が今も残ります。

東武スカイツリー
旧小梅村
牛嶋神社
桜橋
隅田公園

C 天神様と香梅園コース
「天神橋を渡ってお参りすると御利益がある」という古くからの言い伝えにたがって歩きます。

錦糸町駅
亀戸天神社
伏見稲荷神社
境橋
香取神社(香梅園)

江戸中期は治世が安定し、人々の生活にもゆとりが出るようになり、四季折々の花を愛する近郊への行楽が盛んになりました。

なかでも、梅見は春を待ち焦がれる江戸市民には大人気で、市中の梅園には大勢の行楽客が押し寄せ、たいへんな賑わいをみせました。

当時の人気梅園のひとつ向島百花園、そして、小村井梅園を復活させた香梅園、さらに飛梅伝説で知られる亀戸天神社を中心に、梅に因む食事処、老舗和菓子店などの梅情報満載しました。



向島百花園
梅の散歩道
牛嶋神社
小梅村
隅田公園

香梅園
天神様と香梅園コース

亀戸天神社
天神様と香梅園コース

- 凡例**
- ① 観光案内所
 - ② 梅が楽しめる場所
 - ③ 街あるき案内
 - ④ 区内循環バスの路線は両国、吾妻橋の両案内所と、産業観光プラザすみだまち処(東京ソラマチイーストヤード5F)などで入手できます。
 - 都営バス・京成タウンバス
 - 墨田区内循環バス「すみだ百景 すみまろくん・すみりんちゃん」
 - 区内循環バスの路線は両国、吾妻橋の両案内所と、産業観光プラザすみだまち処(東京ソラマチイーストヤード5F)などで入手できます。
 - 神社
 - 学校
 - 消防署
 - 寺院
 - 警察署

亀戸梅屋敷

江戸時代初期、亀戸天神社の北東、約320mの所に大きな梅園があり、中に「清香庵」という屋敷があったため、一般に「亀戸梅屋敷」と呼ばれていた。園内には、丈はそれほど高くないが、枝が四方に勢よく伸び、東西では十丈あまり(およそ30m)にもなる梅の巨木があり、枝の一部は、いったん地中に入り、再び地表に出て、幹と見紛うほどの威容を誇っていた。その見事な姿は龍が臥せたように見えることから、水戸光圀(黄門)が「臥龍梅」と命名、さらに人氣を煽った。梅園は歌川安藤 広重の「名所江戸百景」をはじめ、数多くの名所に描かれ評判となっていた。現在は、場所を示す石碑が残るだけである。

歌川広重
「名所江戸百景」
「亀戸梅屋敷」

木母寺と梅若伝説

貞元年間(976~78)の草創とされる天台宗の寺。平安中期、京都北白川に住む吉田宗少将惟房の子「梅若丸」が、信夫藤太という人買いに連れて行かれる途中、12歳で亡くなった。高僧忠円阿闍梨が彼のために塚を築き、柳を植えて供養した。慶長12(1607)年前の関白・近衛信尹が梅の異体字「梅を木」と「母に分けて書いて以来「木母」が寺号となった。

「梅若権現御縁起」全三巻。江戸前期の制作と考えられる。(木母寺所蔵)

1 向島梅鉢屋
毎月15日に販売する梅肉を大根の砂糖漬に挟んだ「梅若」(5個入り1080円)が人気。
墨田区八広2-37-8
交通: 小村井駅 営業: 9時~18時 休第二・第四月曜、日曜、祭日
☎03-3617-2373

2 言問団子
江戸時代から続く老舗。黄(青梅と呼ばれる)を含む三色団子が人気。
墨田区向島5-5-22
交通: とうきょうスカイツリー駅 営業: 9時~18時 休火曜
☎03-3622-0081

3 森八本舗
梅を砂糖漬けにし、種を除いて白あんを詰め、和菓子「梅山」(1個200円(税別))は上品な甘さ。
墨田区栗平1-3-6
交通: とうきょうスカイツリー駅、押上駅 営業: 9時~18時 休第三月(3.9.12月は除く)
☎03-3622-0006

4 かめぼん
「小村井梅あんぱん」150円(税込62円)は、香梅園梅まつり(土日)と店頭での期間限定販売。
墨田区立花2-1-11
交通: 東あずま駅 営業: 6時半~19時 休火曜
☎03-3619-2223

5 亀戸大根料理
幻の江戸野菜 亀戸大根 あざり鍋が人気。
江東区亀戸4-18-9
交通: 亀戸駅 営業: 11時半~14時(土日祝: 11時~17時) 休第三月(3.9.12月は除く)
☎03-3637-1533

6 山長
梅の季節限定販売の「梅大福」(180円)は、青梅の甘露煮がまるごと1個入っている。
江東区亀戸3-60-21
交通: 亀戸駅 営業: 9時~19時 休火曜
☎03-3681-4975

7 亀戸本すずしろ庵
創業明治38年。保存料・合成着色料を使わない手づくり弁当。一番人気は「すみだ川」。
江東区亀戸2-45-8
交通: 亀戸駅 営業: 8時半~19時 休なし
☎03-5626-3636

8 佐野みそ亀戸本店
紀州南紅梅の完熟した実だけを、まるやかに漬けた「あんぱん」が人気。
江東区亀戸1-35-8
交通: 亀戸駅 営業時間: 10時~19時 年中無休
☎03-3685-6111

9 船橋屋
梅しそ餅や花型くず餅の入った「天神梅あんみつ」(572円)は季節限定販売。
江東区亀戸3-2-14
交通: 亀戸駅 営業: 9時~18時(L.O.17時) 休なし
☎03-3681-2784

10 若福
天神様境内に付く隠れ家。東の天満宮ならではの梅とろろはお奨め。
江東区亀戸3-6-4 亀戸天神社境内
交通: 墨田区 営業: 11時半~14時(土日祝: 11時半~17時) 休第三月(3.9.12月は除く) 休第四月(3.9.12月は除く)
☎03-3685-5888

あたたかく一人へ街へ

TOBU **ひがしん**
東京東信用金庫

☎03-5610-1111
http://www.higashin.co.jp